

「ザ・コール」アメリカに参加する

2008年8月15日 アシエル・イントレーター

訳注:8月16日に行われた祈祷・断食集会に対する祈りの要請で、すでに集会は終了していますが、アメリカの現状や祈りの課題を知る上で貴重な記事ですので、後追いですが翻訳致します。

明日(8月16日土曜日)、リバイブ・イスラエルのチームメンバーの何人かはワシントンDCのモール(注)で行われる歴史的な祈祷と断食集会「ザ・コール」に参加します。これがアメリカにとって、良しきにしろ、悪しきにしろ、転換期になると私たちは信じています。どうかこの日に皆様も祈りに参加して頂きたく思います。いくつか考慮点を記します。

注:ワシントン DC のモール:リンカーン記念館、ワシントン記念塔(The Washington Monument)、スミソニアン協会、スミソニアン博物館、ホワイトハウス、連邦議会議事堂等の施設が囲む、広大な広場を指す。

## へりくだり

主の御からだとして、他人の欠点をあげつらうのではなく、主の御前でへりくだる必要があります。

**II 歴代誌 7:14 – わたしの名を呼び求めているわたしの民がみずからへりくだり、祈りをささげ、わたしの顔を慕い求め、その悪い道から立ち返るなら、わたしが親しく天から聞いて、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒やそう。**

わたしたちはへりくだる必要があります。国の癒やしは、未信者の行動よりも私たち信者の祈りに左右されるのです。私たちが主の御顔を求める際に、主の指がこのみことばを天に記して下さいますように。

これは国家としてのイスラエルに対する契約の約束です。しかし、イエシュア(イエス)への信仰を通して、同じ約束がアメリカやその他の国々にももたらされます。もしこれがイスラエルにとって真実であるならば、あなたの国に対しても真実です。(それゆえに、クリスチャンは主がイスラエルとの契約に対して忠実であることを信じる必要がある一つの理由です。もし主がイスラエルに対して不忠実であるならば、どうしてこれらの約束が他国にもたらされるのでしょうか。私たちのチームは、契約は両方向であることを実証するのを支援するためにいるのです。)

## 大統領選挙

私たちがワシントンDCで祈っている同じ時、オバマ氏とマケイン氏の両大統領候補と一緒にカリフォルニアにあるサドルバック教会(注)を訪問します。主の霊がこれら二人の候補に降り注ぎ、神

が選ばれる次の大統領が明確に現されますようにどうかお祈り下さい。人々が見て、そして理解し、それに従って投票を行えますように。(エペソ 1:16-23、ダニエル書 4:17、21:1)

注: サドルバック教会: 「人生を導く5つの目的」の著者であるリック・ウォレン師率いる教会で、1980年創立。毎週2万人を超える礼拝参加者がおり、カルフォルニアで最大、全米で第4位の教会。(Wikipedia より)

### **正義の判事を回復する**

聖書には、政治家や国の指導者たち、特に判事たちの間で正義が回復するという、美しい預言的な約束が含まれています。

**イザヤ 1:26—こうして、おまえのさばきつかさたちを初めのように、おまえの議官たちを昔のようにしよう。そうして後、おまえは正義の町、忠信な都と呼ばれよう。**

ここでの強調点は社会正義と政府の品位であり、党派的な政略にはありません。(もちろん政略的な適用は常にありますが)この箇所はシドゥール(注)(ユダヤ教の伝統的な祈禱書)に引用されており、正統派ユダヤ教徒たちは1日5回これを祈ります。この神の御ことばは、すべての国の政府の正義のために祈る土台です。

注: Siddur の発音はカタカナ表記が難しく、上記では「シドゥール」としていますが「シデウール」、あるいは「シジュール」が一番原音に近いとも言われています。

この秋、イスラエル、アメリカ、そして世界中の政府において、重要な変化が起こります。どうか地域や国家レベルにおいて、正義の政府指導者や敬虔な判事が選ばれますようお祈り下さい。

### **ジハード(イスラムの聖戦)やテロに対する勝利**

中東だけでなく、世界中で多くの方がイスラム過激派やテロリズムの脅威を過小評価しています。イスラムのジハードは、暴力によって世界を征服すること、イスラエルの破壊、そしてキリスト教を打ち倒すことを内在しています。最終的にこの戦いは人類の文明を脅かす世界大戦となり、それはイエシュアの再臨による直接的な介入以外に救うことができないのです。

**ゼカリヤ 12:9、14:3-4、12:9—その日、わたしは、エルサレムに攻めて来るすべての国々を捜して滅ぼそう(12:9)。主が出て来られる。決戦の日に戦うように、それらの国々と戦われる。その日、主の足は、エルサレムの東に面するオリーブ山の上に立つ。(14:3-4)**

このジハードの戦いは軍事的なもの以上であり、霊的、宗教的な側面を有します。これはニュース

メディアやプロパガンダによって影響されていますが、軍事的なものが主要部分です。イラクでの戦争に勝利すること、テロリストグループが打ち砕かれること、中道的な政府同盟が確立されるよう、そして派遣されている兵士たちが帰国できるようにお祈り下さい。私はビン・ラディンやアル・ザワヒリ(注)が捕らえられるか殺されることを祈っています。(アメリカ大統領選挙の 60 日前頃に) 軍事的勝利が福音に対して扉を開き、中近東全域に広がりますように！

注:アル・ザワヒリ:ビン・ラディンに次ぐアルカイダ第2の指導者。

### アメリカの悔い改め

古代イスラエルには一定のパターンがあり、主がイスラエルを祝福した後、イスラエルは「肥え太る」(霊的にも物理的にも一申命記 32:15)のです。彼らは主から離れていくのです。このパターンはまた現代のアメリカにも多く当てはまっているように思います。

**ネヘミヤ 9:25-26—(前略)それで、彼らは食べて、満腹し、肥え太って、あなたの大いなる恵みを楽しみました。しかし、彼らは反抗的で、あなたに反逆し、あなたの律法をうしろに投げ捨て、あなたに立ち返らせようとして彼らを戒めたあなたの預言者たちを殺し、ひどい侮辱を加えました。**

私たちはこの霊的、道徳的な「肥満」から解放されなければなりません。神の完全かつ絶対的な道徳水準は廃棄することはできません。あなたがクリスチャン、ユダヤ人、あるいは人道主義者、改革主義者または保守主義者であっても、「殺してはならない、姦淫してはならない、盗んではならない、偽証してはならない、神の御名をみだりにとなえてはならない。」は今でも有効です。暴力的な犯罪、中絶、ポルノ、ビジネスにおける汚職、ミニストリーにおける偽善など、今も昔と変わらず間違っています。もしこれらの罪が悔い改められるのなら、神の祝福は戻ってきます。

### アメリカに対する神のご計画

主によって国が祝福される時、その国に対する神のご計画は、他国に良い影響—道徳的な基準と福音を述べ伝えること両方—を与えることです。

**マタイ 5:14—あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。**

アメリカの葛藤は、罪深い娯楽の推進者になるか、真の福音の推進者になるかによります。現在の危機をアメリカが克服する唯一の道は世界宣教に対する神のご計画と敬虔な価値観の回復することなのです。